経済学・経営学プログラム
経済・マネジメントコース

入試 教育 指導内容 説明会

2026年11月14日

広島大学 大学院教育人文社会科学研究科 人文社会科学専攻

経済学・経営学プログラム 経済・マネジメントコース

広島大学

経済・マネジメントコース

- 名称：**広島大学**
  大学院教育人文社会科学研究科人文社会科学専攻
  経済学・経営学プログラム　経済・マネジメントコース
- 設置：令和9年（2027年）4月開講予定

広島大学大学院人間社会科学研究科人文社会科学専攻
マネジメントプログラムと経済学プログラムファイナンス分野
が統合して、2027年度より開講予定

- 課程：　博士課程（前期2年、後期3年 ）

社会人など長期履修の場合、同額の学費で4年、6年に変更可能

研究者養成機能を備えた大学院（MBAやMOTとは異なる）

- 入学定員：　博士課程前期（修士）46名（経済学先端研究コース定員を含む）
  博士課程後期（博士）13名（経済学先端研究コース定員を含む）

経済・マネジメントコース

- 授業形態

  社会人が受講できるように平日夜間と土曜日に授業を開講

  平日　18時00分～21時10分（90分×2コマ）

  土曜　11時00分～18時25分（90分×4コマ）

  対面、オンライン、オンデマンドと多様な講義形態

  夏季・冬季・春季休業期間中に集中講義を実施

  原則として、支援室（事務）は，日・月・祝は休み

- 教員構成

  専任教員　　教授6名　准教授8名　講師1名，助教3名

  客員教員　　他大学教員，実務家（修了生も）

マネジメント分野

- 現 人間社会科学研究科人文社会科学専攻
  マネジメントプログラム
  - 設　置　平成12年（2000年）4月
  - 実　績　2026年3月までの修了者
    修士　483名　　博士　58名（内、論文博士　8名）

※ 58名の博士号取得者中，43名が修了後にフルタイムの大学教員に採用（前期課程修了者や後期課程単位取得満期退学者の大学教員も多数輩出）

マネジメント分野

- 分野・年齢・国籍が多様な院生間の交流
  - マネジメントプログラムの在籍者数（2026年5月1日現在）
    - 博士課程前期 39名
      - 社会人（10名），留学生（27名），年齢：21歳～60歳
    - 博士課程後期 29名
      - 社会人（20名），留学生（9名），年齢：27歳～72歳
- 分野横断的な教員陣による多彩な科目の提供
  - 経営学，商学，会計学，心理学，文化人類学
- 多様な研究テーマ
  - 教員は自分の専門分野から多少離れていても，学生を受け入れて指導している（教員のHP、マネジメントプログラムHPの修了生論文題目一覧などを参照）

ファイナンス分野

- 現 人間社会科学研究科人文社会科学専攻
  経済学プログラム ファイナンス分野
  - 設　置　平成12年（2000年）4月
- 対象学生
  - 金融機関や一般事業会社、公共団体などに勤務、または起業して経営・企画・管理に従事しようとする方
  - ファイナンス分野の専門知識を活かし、データを用いた分析や意思決定に関心を有する方

※ ファイナンス分野を志望される方は、出願前に研究計画や履修計画について希望指導教員に相談することをお勧めします

ファイナンス分野

- 学修内容
  - 入学時点では、経済学、数学、統計学などの知識は要求しないが、修了時には当該分野の基礎的知識の修得を目指す
  - 経済学・ファイナンスを基礎とした問題分析能力および課題解決能力の修得を目指す
- 研究テーマ
  - 金融市場・資本市場・マクロ経済に関する分析
  - 財務・会計データや各種社会経済データを用いた分析

博士課程前期の教育

経済学・マネジメントコース開講科目

・特別研究　・経済学特別演習Ⅰ・Ⅱ　・応用ファイナンス
・理論ファイナンス　・金融資本市場分析　・空間経済学
・金融庁連携講義1・2　・ミクロ経済学　・経済学特講A・B
・リサーチ・リテラシー　・イノベーション・マネジメント論
・経営戦略論　・経営組織論　・CSR論　・マーケティング論
・国際マーケティング戦略論　・組織行動論　・人的資源管理論
・コスト・マネジメント　・管理会計論　・財務会計論　・会計政策論
・社会心理学特論　・フィールドワーク論　・社会行動データ解析
・公共経営論　・地域経営論　・地域分析　・マネジメント特講

– 集中講義と合わせれば，1年目で必要単位の大部分を修得可能（平日2～3日＋土曜日）

博士課程前期の教育

特別研究　経済学特別演習Ⅰ・Ⅱ（ゼミナール）

- 主指導教員による，研究指導であり、修士論文を作成していく（隔週1コマ程度，２年間）
- 各自のテーマについて，調査・分析結果の報告を積み重ね，修士論文にまとめ上げる
- 集団指導，個別指導、対面、オンラインなど，種々の形式・方法で実施

修了要件

- 授業とゼミ，合計30単位以上の修得
- 提出した修士論文の審査合格

博士課程前期の教育

修士論文とは？

- 今までに主張されていない新しい発見を行い、それを記述すること
- その発見に学術的・実務的価値があること（学術的貢献、オリジナリティ）
- 先行研究の調査が適切に実施されていること
- 調査（アンケート、インタビューなど）にもとづいて，客観的・論理的に主張がなされていること
- 自身の経験や主観を記述しただけ，証拠の提示が不十分，論理的一貫性に欠ける，などは不合格

博士課程前期の教育

指導体制：

主指導教員と副指導教員の集団指導体制

- 主指導教員（1名）
  - ゼミでの研究・論文作成指導
  - その他就学上の助言
- 副指導教員（2名）
  - 研究テーマや研究手法に関連の深い教員
  - 必要に応じて研究上の助言を与える

博士課程前期の教育プロセス（ケース1）

M1前期
- 研究計画の再考，先行研究（文献）調査

ゼミや授業に慣れる

M1後期
- 先行研究調査，RQの検討，調査計画立案

研究テーマを固める

M2前期
- 調査（ヒアリングやアンケート）等の実施
- 題目届提出，中間報告会

調査・分析の実施

M2後期
- 結果の考察
- 論文執筆，論文提出、最終試験

学位論文の作成

博士課程前期の教育プロセス（ケース2）

M1

- 基礎学力、研究に必要な能力の習得

研究基礎力を構築

M2前期

- 研究テーマの決定、先行研究のサーベイ、データ収集・分析、結果の考察

調査・分析の実施

M2後期

- 中間報告、論文執筆、論文提出、最終試験

学位論文の作成

博士課程前期の入試

- 募集要項：広島大学大学院マネジメントプログラムHPで入手
- 出願期間　1月5日～1月13日

※ 広島大学のオンライン・システムによる出願と東千田支援室への郵送書類あり（13日17時必着）

- 試験区分

分野／入試区分	一般選抜	推薦入学	社会人特別選抜	募集人員	入学年月
ファイナンス分野	—	—	論文試験・面接	39名 ※経済学先端研究コース定員を含む	2027年4月
マネジメント分野	論文試験・面接	面接	—		

※ マネジメント分野を志望する社会人は一般選抜区分

- 論文試験　2月6日（土）14時00分～ 16時00分　（予定）
- 面接　2月7日（日）10時00分～　（予定）
- 検定料　30,000円
- 合格者発表　2月26日14時（予定）

博士課程前期の入試

・論文試験

大学院における講義の受講や修士論文作成に必要な現代常識や文章力を問うもので、経済学・経営学の専門知識を問うものではありません。

・面接

問題意識の深さと勉学意欲を重視します。

・研究計画書

志望理由、研究背景、研究目的、研究内容、研究方法、修了後の実践について、4800字（40字×30行で4ページ）以内で、A4判縦長で日本語（横書き）で作成する。別に表紙を付け、氏名とテーマを記載すること。

博士課程後期の教育

- 教育カリキュラム
  - 標準修学年限は3年間

    ※ 社会人は長期履修制度として3年間の学費で6年間に延長可能
  - 一定の要件を満たせば早期修了可
  - 主指導教員1名、副指導教員2名の共同指導体制
- ステップを踏んで研究を進めていく
  - 先行研究を踏まえて，研究に値するテーマであることを，論文の形できちんと示す
  - 研究成果を学会で報告，批判や指導を受けて改善する
  - その結果を論文にまとめて学会誌へ投稿する
  - 学会誌への掲載（採択）＝研究成果の評価

- 博士号は研究者としての資格認定の意味
- 博士課程は研究能力をトレーニングする場

博士課程後期の教育プロセス

D1~D2

- 研究計画の再考
- 研究の実施
- 学会発表
- 論文の投稿

指導教員と相談の下、自律的な研究能力を習得する

D3

- 学位予備審査1回目
- 学位予備審査2回目
- 学位本審査

学位審査に合格する

博士課程後期の入試

- 2026年2月実施（募集要項は広島大学HPで入手）
  - 募集要項：広島大学大学院マネジメントプログラムHPで入手
  - 出願期間　1月5日～1月13日

※ 広島大学のオンライン・システムによる出願と東千田支援室への郵送書類あり（13日17時必着）

  - 試験区分

分野／入試区分	一般選抜	推薦入学	社会人特別選抜	募集人員	入学年月
ファイナンス分野	—	口述試験	口述試験	13名 ※経済学先端研究コース定員を含む	2027年4月
マネジメント分野	口述試験	—	—		

※ マネジメント分野を志望する社会人は一般選抜区分

  - 口述試験　2月6日（土）10時00分～（予定）
  - 検定料　30,000円（本学博士課程前期から進学は不要）
  - 合格者発表　2月26日14時（予定）

博士課程後期の入試

- 修士論文（又はそれに相当する論文）

  修士論文に相当する論文については、個別に判断するため、別途問い合わせが必要

- 口述試験

  研究課題が具体的で実現可能であるか、博士課程を修了するに足る専門知識及び語学力を有するか、を修士論文及び研究計画書を中心に試問します。

- 研究計画書

  様式は博士課程前期と同じ

  参考資料として、公刊された論文等を提出することができます

※ 選抜は，修士論文（又はそれに相当する論文），研究計画書及び口述試験の結果を総合して行います

続いて

研究計画書の書き方 （別冊資料）